

マーメイドデリバリー有限公司

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>マーメイドデリバリー有限公司は、性別問わず働きやすい社内環境を整え、地域住民の雇用安定を目指しています。</p> <p>2018年からエコドライブ活動を行い、各車設定した燃費目標に向け毎月外部講師を招いたミーティングを実施。各ドライバーには、毎月の燃費を記録させています。</p> <p>また、今後の取り組みとしてはトラック、軽貨物車両のEV化を目指し、設備投資として、蓄電池の導入を行い、一部太陽光パネルを設置しています。順次太陽光パネルの増設、EV車急速充電スタンドの設置を目指しています。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 3・5・8	<ul style="list-style-type: none"> 性別問わず働きやすい環境 育休、産休、介護休暇取得率向上 有給休暇の取得率向上 	<ul style="list-style-type: none"> 2025年まで現在の従業員の男女比率1：1を維持する
	社会 11・16	<ul style="list-style-type: none"> 地域の雇用創生、雇用安定 	<ul style="list-style-type: none"> 2025年までに地域住民の雇用率を20%上昇
環境 7・13	<ul style="list-style-type: none"> EV車への移行 脱炭素を目指しエコ発電である太陽光発電を推進 	<ul style="list-style-type: none"> 2025年までに太陽光発電システムを整え、社内利用電力の8割以上を賄えるようにする。 2025年までに軽貨物車量を全車EV車にする 	